

海のもしものは118番



名護海上保安署通信

第3号 平成25年6月28日発行

〒905-0011 名護市字宮里 452-3

☎ 0980-53-0118

※ 名護海上保安署では、この通信を海上保安協力員や海上安全指導員の皆様に定期的に発行し、情報発信をすることとなりました。どうぞよろしくお願いいたします。

那覇海上保安部が発足

5月16日、第十一管区海上保安本部に、長年の懸案だった那覇海上保安部が発足しました。管轄区域は、北は恩納村から南は八重瀬町、西は久米島町周辺までの海域で、これまでは、全国で唯一、第十一管区海上保安本部が本部としての業務を行いながら、海難救助や取締りなどの保安部業務を兼ねていました。今後は、その海域の海難救助や取締りは、那覇海上保安部が担当することとなり、これまで本部所属だった巡視船艇は、全て那覇海上保安部の所属になります。

名護海上保安署も、これまでは、全国で唯一の管区海上保安本部直轄の海上保安署でしたが、5月16日からは、那覇海上保安部の傘下に組織されました。今後は、第十一管区海上保安本部は海難救助や取締りなどの現場業務を持たず、本部として傘下の各海上保安部署を統括し、尖閣諸島をはじめとする領海警備に専念することとなります。



台風津波対策委員会を開催

名護海上保安署は、5月31日に、本年度の沖縄県北西部地区台風津波対策委員会総会を開催しました。

毎年、台風の襲来前のこの時期に実施しているもので、各漁協や海事関係者、フェリーを運航する離島自治体の担当者が一同に会し、連絡系統図の確認や台風時の運天港避難要領の確認などに引き続き、本年度は沖縄気象台の職員を講師と

して招き、台風や津波についての専門的な立場からの助言を頂きました。

また、今年度は、第十一管区海上保安本部に新たに那覇海上保安部が発足したことから、名護海上保安署は那覇海上保安部の傘下に組織され、これまで名護海上保安署長が発令していた港則法に基づく避難勧告などの港長職権が、那覇海上保安部長に移行されたことから、この組織改変に伴う規約の改正も承認されました。

梅雨も明けていよいよ台風シーズン到来です。台風対策を万全にしてくれぐれも事故が起きないように細心の注意を払う必要があります。



屋我地中学校に感謝状を贈呈

毎年6月は、海洋環境保全推進月間です。そこで名護海上保安署では、長年海浜清掃に取り組んできた名護市立屋我地中学校（山城秀樹学校長、生徒数33名）に、感謝状を贈呈しました。



屋我地中学校は、生徒会が中心となり、平成5年から昨年までの20年間、羽地内海でのヒルギの植樹や環境保全、研究活動に取り組み、「ふるさとを誇りに思い守っていく心」を育む活動を実施してきました。その一環として、平成14年から昨年までの11年間、羽地内海の高浜清掃に取り組んだもので、この功績を讃えて、海洋環境月間（6月中）である6月14日に感謝状贈呈の運びとなったものです。

署長から感謝状を贈呈された生徒会長の上地未来さんや他の生徒さんは、「今後の環境保全活動の大きな励みになります。」と海洋環境保全に誓いを新たにしていました。

屋我地中学校は、これまでも、全国野生生物保護実績発表大会で林野庁長官賞やコカ・コーラ環境教育賞優秀賞の受賞をはじめ、JB環境ネットワークから2度も感謝状を贈呈されています。このような地道な活動が地域の美化に繋がる

とともに、青少年の健全な発達に大きな力になるものと信じて疑いません。

国頭漁協で海上防犯講習会

6月18日、国頭漁協西支部の定期総会事前説明会の機会を利用し、名護海上保安署次長を講師に海上防犯講習会を開催しました。

最初に、今年9月から共同漁業権の漁業に指定されて採捕が規制されるナマコ漁業や、タコ漁業について次長から説明があった後、組合員からの質問や疑問に対して次長が答える形式で進行し、最後に、平成3年に国頭村安田沖で地元住民からの通報により発覚したフィリピン船籍の小型船による象牙の密輸事件を紹介し、不審な船を見かけた場合や事件事故には「海のもしものは118番」での速報を協力依頼して締めくくりました。

このような講習会を希望される漁協などは、名護海上保安署までご一報ください。



ハブクラゲ注意報が発令

沖縄県は、6月1日から9月30日までの間、県内にハブクラゲ注意報を発令しました。県では海水浴をする人に以下の注意を呼び掛けています。

ハブクラゲ刺症を防ぐには、①海水浴をする場合は、ハブクラゲ侵入防止ネットの内側で泳ぐ。②遊泳時にはできるだけ肌の露出を避ける。③海に出掛けるときは食酢を持参することです。

ハブクラゲに刺された場合には、①まず海から上がり、激しい動きをしないで近くにいる人に助けを求める。②刺された部分はこすらずに、食酢をたっぷり掛けて触手を取り除き、氷や冷水で冷やす。③応急処置をし、医療機関で治療を受ける。ハブクラゲ刺症の治療の問合せ先は以下のとおりです。

沖縄県薬務疾病対策課 ☎098-866-2215

沖縄県衛生環境研究所 ☎098-946-6710

北部福祉保健所 ☎0980-52-2636

編集後記：

梅雨も明け、日差しが徐々に強くなっていよいよ夏本番到来ですが、6月18日には、早速今年最初の台風4号が先島諸島を通過しました。今年は台風の当たり年になるのかどうかは、これからの傾向を見ないと何とも言えませんが、適度な雨をもたらす弱い台風ならば歓迎なのですが・・・皆さん、夏バテに気をつけて長い夏を乗り切りましょう。（文責：名護海上保安署次長）

「海のもしものは118番」をよろしく！